

平成 29 年 9 月吉日

各 位

「秋熟成茶の祭典 2017」
総括責任者 大森 正司
(大妻女子大学お茶大学 校長)

「お茶の飲み比べ」 参加のご案内とお願い

日本における緑茶生産量は毎年漸減傾向となっており、茶栽培・製造の立場からは大変厳しい環境となっております。しかしながら、抹茶は和食と共に世界的な広がりを見せており、海外での緑茶生産量は毎年 10 万トン以上も増加しております。日本茶インストラクターが 10,000 人にもおよび、各メディアでは熱く報道されます中、言ってみればある意味、日本茶にとって追い風とも考えられる中で、日本の代表的茶産地の関係者が一堂に集い、日本の食と農を背景とした茶の文化と心、日本のおもてなしについて語り合うことは、茶の需要と輸出の拡大にも大きく関わり、更に、日本農業の将来に向けても、大きな意味を持つものと考えます。

2014 年に第一回を開催して 3 年後の本年、「秋熟成茶の祭典 2017」として企画いたしました。是非、「茶の飲み比べ」にご参加を頂けますようご案内いたします。お申込の際は、別紙申込書にご記入の上、**10 月 12 日(日)**までに、メール又は **FAX** にてご返信ください。

お忙しいところ大変恐縮ではございますが、ご検討のほど、宜しく願い申し上げます。

敬具

記

- ◆ 名 称： 「秋熟成茶の祭典 2017」
- ◆ 日 時： 平成 29 年 10 月 22 日（日） 11：30～
- ◆ 会 場： 大妻女子大学 アトリウム
- ◆ 募集人数： **A：新茶の部 100 名 B：熟成茶の部 100 名（両方に応募 可）**
- ◆ 内 容： 「色は静岡」「香りは宇治よ」「味は狭山で止めさす」「されど鹿児島ここにあり」
 - ・この 4 県の茶を試飲して頂き、色、香り、味について、飲み比べをしていただきます。
 - ・産地を当てた正解者から抽選で「お茶プレzzo」（シャープ(株)）、またはドルチェグスト(ネスレ日本(株))を贈呈、および参加者全員に素敵な参加賞進呈
- ◆ 参加費用： 無料
- ◆ お問合せ先： 〒102-8357 東京都千代田区三番町 12 大妻女子大学「お茶大学」
Tel/Fax： 03-5287-3341 担当： 内山裕美子
E-mail： ochadaigaku@outlook.com

FAX送信先：03-5287-3341

「秋熟成茶の祭典 2017」 10月22日(日) 開催

[茶の飲み比べ 申込書]

A:新茶の部 B:熟成茶の部 C:A・B両方の部 ○を付けてください。

狭山茶・静岡茶・宇治茶・鹿児島茶

該当の事項にご記入の上、**10月14日(土)**までに、FAX・メールにてご返送ください。

貴名	
(同行者名)	
参加人数計 ____名	※資格をお持ちの方(○を付けてください。) 日本茶インストラクター 日本茶アドバイザー ティーインストラクター 茶育指導士 (その他: _____)
連絡先	住所 〒 電話番号 FAX 番号 E-mail:
参加賞・賞品	・全員にもれなく素敵な参加賞を贈呈します。 ・産地を当てた正解者から、抽選で「お茶プレッソ」(シャープ(株))、 または「ドルチェゲスト」(ネスレ日本(株)) を贈呈
その他	・参加費：無料 ~以前の様子~ 

〈お問い合わせ・返信先〉

〒102-8357 東京都千代田区三番町 12
大妻女子大学「お茶大学」

「秋熟成茶の祭典 2017 実行委員会」事務局 担当:内山裕美子

Tel/Fax: 03-5287-3341 E-mail: ochadaigaku@outlook.com